

事 業 評 価 書

| | | | | | | | |
|-------------------------------------|---|-----------------|---|---|---|---|-----------------|
| 補助事業名 | 宜野湾市立幼稚園・小中学校給食牛乳保冷库購入 | | | | | | |
| 補助事業者名 | 宜野湾市長 | | | | | | |
| 実施場所 | 宜野湾市普天間・新城・大山・真志喜・大謝名・真栄原・字我如古・長田・宜野湾・神山・赤道地内 | | | | | | |
| 補助事業の成果の 目 標 | <p>現在、本市内の幼稚園・小中学校には牛乳保冷库を設置しているが、経過年数が13年を超えており、機器の老朽化による故障が頻繁に発生している。さらに、生産中止になっている部品もあり、修繕が困難な状況である。</p> <p>このため、本事業により牛乳保冷库を更新整備し、園児や児童生徒に安全で安心な牛乳を提供することで、適切な教育環境、安全対策の充実に寄与する。</p> <p>(参考指標 H28) 児童生徒及び園児数:10,074名(H28.5.1現在) 年間給食提供日数:199日(予定)</p> | | | | | | |
| 補助事業の内容 | 牛乳保冷库 一式 | | | | | | |
| 補助事業の始期及び終期 | 平成28年度 | | | | | | |
| 事業費及び交付金額 | | 28年度 | | | | | 計 |
| | 事業費 | 円 27,972,000 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 27,972,000 |
| | 交付金額 | 26,000,000 | | | | | 26,000,000 |
| 補助事業の成果及び 評価並びに地域住民 への周知の実施状況 | <p>【補助事業の成果及び評価】 牛乳保冷库の更新を行った結果、学校給食を安全かつ安定的に提供できる環境を維持することができた。整備後1年間の給食提供児童数及び日数、故障等の発生状況を確認したところ、給食提供児童数9,999人、日数が203日、故障等の発生回数は0回となっており、教育環境及び安全対策の充実に寄与することが出来た。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本施設の備品の整備が特定防衛施設周辺整備調整交付金により実施されている旨を以下に記載し学校関係者や地域住民へ周知した。</p> <p>①本事業で購入した備品 ②市ホームページ</p> | | | | | | |
| 事業の改善措置及び 今後の対応 | 日常的に整備点検を実施し、今後も園児や児童生徒に安全で安心な給食を提供するなど、適切な教育環境を維持する。 | | | | | | |
| 事業の評価に際しての 第三者機関の活用の 有無 | 無 | | | | | | |

事 業 評 価 書

| | | | | | | | |
|-----------------------------|--|--------------|---|---|---|---|--------------|
| 補助事業名 | 宜野湾市立普天間幼稚園ほか8園運営事業 | | | | | | |
| 補助事業者名 | 宜野湾市長 | | | | | | |
| 実施場所 | 宜野湾市普天間・新城・大山・大謝名・真栄原・志真志・宜野湾・長田地内 | | | | | | |
| 補助事業の成果の目標 | <p>本市幼稚園は、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なものとして、幼児を保育し、健やかな成長のため適切な環境を与え、心身の発達を助長するため保育活動を実施している。</p> <p>預かり保育・2年保育事業は一部の園で行っていたが、各園の保護者より要望があったことから、平成25年度より全ての園で預かり・2年保育事業を行うなど改善を行ってきた。また、平成26年度は、新設校が開校したことにより、市内幼稚園の定員数も増え待機児童の改善を行ってきた。平成27年度からは預かり保育の定員も撤廃し、4歳児の短期預かりも実施する等の今後も安定的な保育運営を行うことで保育環境の維持を図る。</p> <p>(参考指標)</p> <p>①保育活動日数(8月～3月):155日 ②幼稚園利用人数(8月～3月):826人</p> | | | | | | |
| 補助事業の内容 | 幼稚園教諭の給料及び手当 28名 | | | | | | |
| 補助事業の始期及び終期 | 平成28年度 | | | | | | |
| 事業費及び交付金額 | | 28年度 | | | | | 計 |
| | 事業費 | 85,170,484 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 85,170,484 円 |
| | 交付金額 | 83,000,000 | | | | | 83,000,000 |
| 補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況 | <p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより幼稚園教諭それぞれが、幼児の健やかな成長のため事業が行え、安定的な保育環境を維持することができた。また、保育活動日数及び幼稚園利用人数は下記のとおりとなり、安定的な保育運営を行えた」と評価する。</p> <p>①事業実施期間中の保育活動日数:157日 ②事業実施期間中の幼稚園利用人数:803人</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を下記のとおり実施し周知を図った。</p> <p>①園だより・クラス便りへ記載 ②各園の掲示板へ掲示 ③ホームページへ掲載</p> | | | | | | |
| 事業の改善措置及び今後の対応 | 今後も継続しての事業を実施。 | | | | | | |
| 事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無 | 無 | | | | | | |

事 業 評 価 書

| | | | | | | | |
|-----------------------------|---|--------------|---|---|---|---|--------------|
| 補助事業名 | 宜野湾市立宜野湾学校給食センターほか3件運営事業 | | | | | | |
| 補助事業者名 | 宜野湾市長 | | | | | | |
| 実施場所 | 宜野湾市 新城・大山・真志喜・志真志 地内 | | | | | | |
| 補助事業の成果の目標 | <p>本市学校給食は、安全・安心で栄養バランスのとれた豊かな食事を提供しており、成長期にある児童生徒の心身の健全な発達に寄与しており、学校生活に不可欠なものである。</p> <p>以前から地産地消の取組を実施し、バイキング給食も取り入れているが、更に給食の楽しさを実感してもらえるよう、平成24年度末から質の向上を目的とした給食を提供している。また、アレルギー対応の先進市として児童生徒のアレルギーに応じた除去食の対応を実施し、安心・安全に給食を提供できる体制を整えている。今後も、安定的に学校給食を提供できる環境の維持を図る。</p> <p>(参考指標)(平成27年度)</p> <p>①児童生徒数:9, 292名(アレルギー対応:31名)</p> <p>②バイキング給食及びシーラ給食 合計回数:13回</p> | | | | | | |
| 補助事業の内容 | 調理員の給料及び手当 18名 | | | | | | |
| 補助事業の始期及び終期 | 平成28年度 | | | | | | |
| 事業費及び交付金額 | | 28年度 | | | | | 計 |
| | 事業費 | 59,663,032 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 59,663,032 円 |
| | 交付金額 | 53,000,000 | | | | | 53,000,000 |
| 補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況 | <p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより、調理員それぞれが、児童・生徒の心身の健全な発達のため事業を行うことができた。また、学校給食を提供した児童生徒数は9, 307名(アレルギー児童41名)、バイキング給食(卒業お祝い含む)も18回となっており、安定的に学校給食を提供できる環境を維持することができたと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金により実施されている旨を以下に記載し保護者や地域住民へ周知した。</p> <p>①市報 ②ホームページ ③給食献立表</p> | | | | | | |
| 事業の改善措置及び今後の対応 | 今後も安定的に学校給食を提供できる環境を維持する | | | | | | |
| 事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無 | 無 | | | | | | |

事 業 評 価 書

| | | | | | | | |
|-----------------------------|--|-----------------|---|---|---|---|-----------------|
| 補 助 事 業 名 | 宜野湾市立うなばら保育所ほか1件運営事業 | | | | | | |
| 補 助 事 業 者 名 | 宜野湾市長 | | | | | | |
| 実 施 場 所 | 宜野湾市大山・宜野湾地内 | | | | | | |
| 補助事業の成果の目標 | <p>本市公立保育所は、安心・安全な環境のもとで児童を保育し、児童の健全な心身の発達を援助することを目的に事業実施している。 本保育所の運営事業に調整交付金を充当し、今後も安定的な保育運営を行うことで保育環境の維持を図る。</p> <p>(参考指標) 保育活動日数(H28. 10. 1～H29. 3. 31):143日</p> | | | | | | |
| 補 助 事 業 の 内 容 | 保育士の給料及び手当 21名 | | | | | | |
| 補助事業の始期及び終期 | 平成28年度 | | | | | | |
| 事業費及び交付金額 | | 28年度 | | | | | 計 |
| | 事業費 | 円 51,424,381 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 51,424,381 |
| | 交付金額 | 48,500,000 | | | | | 48,500,000 |
| 補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況 | <p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより保育士それぞれが、子どもの健やかな成長のため事業を行うことができ、安定的な保育環境を維持することができた。また、保育活動日数及び保育所利用人数は下記のとおりとなっており、安定的な保育運営を行えたと評価する。 ①事業実施期間中の保育活動日数:143日 ②事業実施期間中の保育所利用人数:226人</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を市ホームページ掲載、また、各保育所の掲示版へ掲示し保護者への周知を図った。</p> | | | | | | |
| 事業の改善措置及び今後の対応 | 今後も継続しての事業を実施。 | | | | | | |
| 事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無 | 無 | | | | | | |

事業評価書

| | | | | | | |
|-----------------------------|---|-------------|------------|-------------|-------------|-------------|
| 補助事業名 | 学校給食センター備品購入 | | | | | |
| 補助事業者名 | 宜野湾市長 | | | | | |
| 実施場所 | 宜野湾市大山地内 | | | | | |
| 補助事業の成果の目標 | <p>普天間第二、真志喜学校給食センターは、築30数年以上経過しており、老朽化に伴う改築工事(新設学校給食センターの建設)を行い、平成29年4月より供用開始する予定である。</p> <p>本事業は、施設の改築工事に伴い、老朽化している調理器具等を新たに整備することにより、安心・安全に給食を提供できる体制を整え、今後も安定的に学校給食を提供できる環境の維持を図る。</p> <p>(参考指標) 児童生徒数:9,187名 年間給食提供日数:202日</p> | | | | | |
| 補助事業の内容 | 調理器具一式 | | | | | |
| 補助事業の始期及び終期 | 平成26年度から平成28年度 | | | | | |
| 事業費及び交付金額 | | | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 | 計 |
| | 基金造成額 | 交付金額 | 83,029,000 | 196,885,000 | 54,593,000 | 334,507,000 |
| | | 市町村費等 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 運用益 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 計 | 83,029,000 | 196,885,000 | 54,593,000 | 334,507,000 |
| | 基金処分額 | 0 | 0 | 334,507,000 | 334,507,000 | |
| 基金残額 | 83,029,000 | 279,914,000 | 0 | 0 | | |
| 補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況 | <p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより学校給食を安全・安心かつ安定的に提供する環境を維持することができた。整備後1年間の学校給食提供児童生徒数及び日数を確認したところ、給食提供児童生徒数が9,649人、年間給食実施回数が201回となってることから本事業による成果が得られていると評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金により実施されている旨を以下に記載し地域住民へ周知した。 ①市報 ②市ホームページ ③給食献立表</p> | | | | | |
| 事業の改善措置及び今後の対応 | 日常的に整備点検を実施し、今後も児童生徒に安全・安心かつ安定的に学校給食を提供するなど、適切な教育環境を維持する。 | | | | | |
| 事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無 | 無 | | | | | |

事 業 評 価 書

| | | | | | | | |
|-----------------------------|--|----------------|-----------------|---|---|---|-----------------|
| 補助事業名 | 市道我如古24号道路整備工事 | | | | | | |
| 補助事業者名 | 宜野湾市長 | | | | | | |
| 実施場所 | 宜野湾市我如古地内 | | | | | | |
| 補助事業の成果の目標 | <p>現在、市道我如古24号は車道幅員4.0m程度しかない為、車両のすれ違い困難や、車両が交差する際、民地への進入をせざるを得ない状況など、地域から改善の要望が出ている。</p> <p>このことから、本事業にて路線の整備を行うことにより、地域住民及び車両の安全性の確保、また、道路利用者の環境の向上を図るものである。</p> | | | | | | |
| 補助事業の内容 | 実施設計 一式 整備工事 L=67.3m W=5.0m | | | | | | |
| 補助事業の始期及び終期 | 平成24年度から平成28年度 | | | | | | |
| 事業費及び交付金額 | | 24年度 | 28年度 | | | | 計 |
| | 事業費 | 円 3,465,000 | 円 17,982,345 | 円 | 円 | 円 | 円 21,447,345 |
| | 交付金額 | 3,300,000 | 16,000,000 | | | | 19,300,000 |
| 補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況 | <p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより、車両の離合困難の解消及び歩行者の安全性の確保が図れた。 また、地域住民へアンケートを実施した結果、道路の利便性について向上したとの回答が多数寄せられていることから、地域住民の生活環境の改善に寄与された。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下の通り、地域住民へ周知を図った。 ①工事看板への記載 ②ホームページへの記載</p> | | | | | | |
| 事業の改善措置及び今後の対応 | 定期的な巡回等を実施し、道路利用者が安心・安全に利用することができるよう維持する。 | | | | | | |
| 事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無 | 無 | | | | | | |